

# いしかわトキこども検定問題集(解答・解説)

| トキの放鳥について |   |                       |   |
|-----------|---|-----------------------|---|
| 番号        | 問題  | 解答                    | 解説  |
| 94        | トキを野生に放すわけは？                              | ②トキを通じて豊かな生態系を復活させるため | トキがすめる環境をととのえることは、豊かな生態系を復活させることにつながります。                                |
| 95        | 放鳥はどのようなシンボルとして言われているのか？                  | ①能登復興                 | トキの放鳥は、能登復興のシンボルとして取り組んできました。   |
| 96        | 飼育していたトキを放鳥する前に、自然になれるための訓練はどれくらいの期間行う？   | ③3か月                  | 放鳥候補のトキは、新潟県佐渡市にある「野生復帰ステーション」で約3か月間、人になれたりエサを取ったりする訓練を行ったあと、野外へ放鳥されます。 |
| 97        | 箱の中にトキを一羽ずつ入れて、一斉に蓋（ふた）を開けて野生に放す方法は？      | ②ハードリリース              | この方法のほかに、ケージの中で一定期間飼育した後に扉を開放し、トキが自然に飛び立つのを待つ方法を「ソフトリリース」と言います。         |
| 98        | 能登地域トキ放鳥PRキャラクターの名前は？                     | ②のとっきー                | 名前案を公募したところ、5千件近い応募があり、名前がのとっきーに決まりました。                                 |
| 99        | 放鳥の際に二週間ほどその土地になれさせて、自由に飛び立つのを待つ方法をなんて言う？ | ②ソフトリリース              | ハードリリースと比べて、トキに対する刺激が少なく、その土地に定着しやすいという利点があります。                         |
| 100       | 令和8年9月頃にトキが放鳥される場所はどこ？                    | ③中能登町                 | 令和8年度5月31日に、羽咋市南潟地区で本州初の放鳥が行われ、令和8年9月頃に本州2回目の放鳥が中能登町で行われます。             |